

# E-Learningシステム 機能要求仕様(V03.02) (前バージョンと変更箇所)

## 1. 概要

インターネットを通じて先生(資料を持っている人)から学生(その資料について学びたい人)が有料で学習するためのシステムである。

## 2. 先生側の機能

### 2.1. セキュリティ

2.1.1. 先生としてログイン、ログアウトができる。新規登録時の場合は所定の情報を管理者向けに仮登録し 管理者の承認によってログインができるようになる。新規登録時の所定の情報内容ユーザ名、初期パスワード、氏名、生年月日、住所、電話番号、銀行口座情報、初期 **verifycode**、等である。ユーザ名が既存のユーザ名であったり、所定の必須入力項目に不備があれば管理者向けに仮登録できない。

2.1.2. パスワードの自由に変更できるが、パスワード紛失の場合の管理者にシステム外で問い合わせして初期パスワードにリセットしてもらえる。

2.1.3. **verifycode**は自由に変更できるが、**verifycode**紛失の場合の管理者にシステム外で問い合わせして初期 **verifycode** にリセットしてもらえる。

2.1.4. 前回とは違う別のIPアドレスでログインする場合は **verifycode**の入力を促し本人確認をする。

2.1.5. ユーザ名とパスワードが一致しない場合はログインできない。**m**回間違えると一時的にロックする。**(m**はシステム定数とする。**)**ロック時間は**p**秒とする。**(p**はシステム定数とする**)**ロック終了後、システムは**verifycode**の確認を促す。

## 2.2. アップロード

- 2.2.1. 資料(ファイル)のアップロードができる。アップロード時にCopyrightのチェックを行う。Copyrightのチェックとはアップロードファイルの内容を精査することではなく、資料(ファイル)の内容がアップロードした本人のものかどうか、本人の確認を行うことである。この確認が無ければアップロードはできない。
- 2.2.2. アップロードできる資料(ファイル)は動画のファイル、音声ファイル、イメージファイル、PDF ファイル、TV で作成した選択式テストファイル、および、ブラウザでオープン可能なファイルを対象とする。
- 2.2.3. アップロードしたファイルの修正、変更はオリジナルのアップロードファイルを修正、変更し、再アップロードすることで対処する。
- 2.2.4. アップロードした複数の資料(ファイル群)を一つの授業とし、1授業単位が学生にとって課金の対象 となり先生にとってはその60%(暫定値)が収入となる。
- 2.2.5. アップロードした授業をシステムから削除して学生が参照できないようにすることができる。そ際に 関連するコメント等の情報も削除する。
- 2.2.6. アップロードした授業(複数の資料で構成されたファイル群)はカテゴリ別に分類されて、一覧リスト上でソートされた上で 参照でき、学生として操作する際のシミュレーションができる。また、アップロードした授業には複数のタグが付きそれぞれのタグにカテゴリが書き込まれる。このような形

でアップロードした授業は数のカテゴリに所属でき、AND 条件による複数キーワードで検索ができる。

2.2.7. アップロードした授業の一覧はタイトルや先生等でソートができる。なお、シリーズ化した授業もあることを考慮し、運用上はタイトル上に同一タイトルで枝番を振って対応する。(一覧表上のタイトルでソートをすれば一塊となって順番に並ぶように運用でカバーする。)

2.2.8. アップロードするファイルのファイル名が偶然に他の先生のものと同じであってもアップロードはできるものとする。

## 2.3. テスト

2.3.1. TSVで作成した選択式のテストファイルはテスト問題、選択肢、解答番号で所定のフォーマットにより構成する。TV形式のテストファイルをアップロード後に、ファイルを自動的にHTMLファイルに変換し、自動採点を行い、その結果を先生と学生で共有できる。結果は点数だけでなくどの選択肢を選んだか等の情報も含む。また、一つの授業に複数のTSV形式のテストファイルを含ませることもできる。

## 2.4. 学生と先生のコミュニケーション

2.4.1. どの学生が授業を受講したのかを知ることができ、課金状況を参照できる。サマリー情報として何人の学生が参照したか、何人の学生が受講したか、「いい」の件数を参照できる。受講者数に対する「いい」の%も表示できる。また、学生からの改善提案、質問等のコメントも参照できる。

2.4.2. 質問に対する回答は学生が入力できるコメント欄に回答するか、別の授業で回答するか、その授業のファイルに回答を追加して修正し再アップロードすることで対応する。

2.4.3. 不適切な学生に対して受講を拒否することができる。

## 2.5. 課金

2.5.1. アップロードしたファイル群は1授業分とし、学生がそのファイル群を受講する時の課金の金額は一律2万 VND(暫定値)とする。

2.5.2. 学生の支払った金額の60%(暫定値)を報酬として受け取ることができる。先生はその報酬額、ならびに明細を月単位で参照することができる。

2.5.3. 他の先生の授業の資料を参照、あるいは受講 したい場合は学生として課金を前提として参照できる。従って先生としてのユーザ名ではタイトル以外のものを参照できない。

## 2.6. 先生と管理者のコミュニケーション

2.6.1. アップロードした授業で不適切なタイトル(例えば公序良俗に違反等)、運用規約等に違反している タイトルについて管理者に通報することができる。

## 2.7. 脱退

2.7.1. 先生は自らの登録を抹消することができる。その際に関連する授業も一緒に抹消する。